

2019/07/14 日和佐トライアスロン参戦記

金子健太

今シーズンはオリンピックディスタンスに挑戦すると決め、どの大会に出ようかと半年前から悩んでました。そんな時にクラブ員の方々から日和佐はスイムが海で泳ぎやすいし、KTC から多くの人が出るから楽しいよと教えてもらいエントリーを決めました。スイムが苦手な僕にとっての 1500m はウルトラマラソンを完走するくらいの過酷さ…笑 バイクもアップダウンのみのテクニカルコースと聞いていて、2ヶ月半みっちりトレーニングに励みました。

大会前日はみなみ食堂で KTC 貸切のご飯食べ放題やコースの下見、大雨の中での花火大会など明日へ向けてモチベーションを上げることができ楽しめました。



大会当日、朝 5 時にホームページに大会の開催について発表があり、前日からの悪天候でスイム 750m、バイク 18km、ラン 10km で実施することでした。正直、スイムに自信がない僕にとっては嬉しい発表である反面、ああ…また僕の OD デビューが遠退いたのか…と少し残念な気持ちになりました。しかしみんな同じ条件、こうなったら短縮なしのランで上位を狙えるかもしれないと思い、ある秘策を実施することを決意…笑 曇り空の中トランジションの準備は難無くでき、いよいよスタート地点へ。

やっぱりウェットスーツを着るとなぜか恐怖心が倍増のスイム…笑 水温は少し低かったのかな？でも気にならない程度。スイムウォームアップを終え、いざレース！僕は第1ウェーブスタートでしたが焦らず歩いて入水。バトルになることはもちろん予想してたがやはりレースでのバトルとなると、乗られるわ叩かれるわで全く自分の泳ぎが出来ず、結局平泳ぎ作戦に… 折り返し最後のブイを過ぎ、ラストの直線はクロールでスパート！なんかこんなので良いのかと思いつつもスイムアップ時のタイムは 15'51" で僕には上出来！陸に上がればこっちのものと言わんばかりにトランジションはダッシュ!!! 合宿の成果もあってスムーズに着替えられバイクスタート！

折り返しまでの前半は抑えて入ろうと落ち着いてペダルを踏む。しかし予想以上の上り坂に初めから心が折れそうになりました。後半スタートのエイジの方や女子のトップ選手にもあっさり抜かれ更に焦る… でも自分の実力と練習してきた事を信じ焦らずレースを

進めることが出来ました。折り返し手前、本大会のライバルであり目標であった松崎さんとすれ違い、現在の自分の状況に気付きここからエンジン全開！もう転んで怪我してもええかと思いつながら下りも全力で漕ぎ続けました。なんとか無事トラブルもなく、実力が発揮できバイク完走！



そして最後のラン！とその前のランで遂に松崎さんを交わし逆転成功！笑 ランは40分切りで行くと公言してはいたもののやはりバイクの疲れが大きく、とてもそんなペースでは走れず…とりあえず最後までイーブンで行けるペースで行こうと決めました。折り返してからはKTCのメンバーに探し声をかけ合い力をもらい、僕からも力を与えられたかな？笑 ラスト1kmはペースも上げることができ、笑顔でゴール！

結果はなんとエイジ2位！しかし男子総合は68/527位とまだまだ実力の差を感じさせられました。

スイムでは距離への対応もそうですがまずはオープンスイムでバトルの中でも自分の泳ぎをできるように、バイクでも次のランで実力が出せる効率の良いペダリングをできるようにしたりと、このレースで多くの課題が見つかったし、もっと成長できると知りワクワクしてきました。

次のレースなのですが、今回ODデビューが見送られたので8/25の赤穂トライアスロンの第2部(オリンピックディスタンス)にエントリーしました！！もう1ヶ月しか無いので暑さに負けずトレーニングを続け最高のパフォーマンスが出来るよう頑張ります！応援していただいた方、スケジュールの計画等、協力していただいた皆さんありがとうございました。

